

熱海ワイズメンズクラブ事業計画書

2017.7 ~ 2018.6



会長主題

『 一致団結 』

Be of one mind

熱海ワイズメンズクラブ事務所

〒413-0016 熱海市水口町 15-15 2F

Tel 0550-7502-2610 Fax 0550-7502-2610

熱海YMCA青少年センター

〒413-0018 熱海市上宿町 18-9

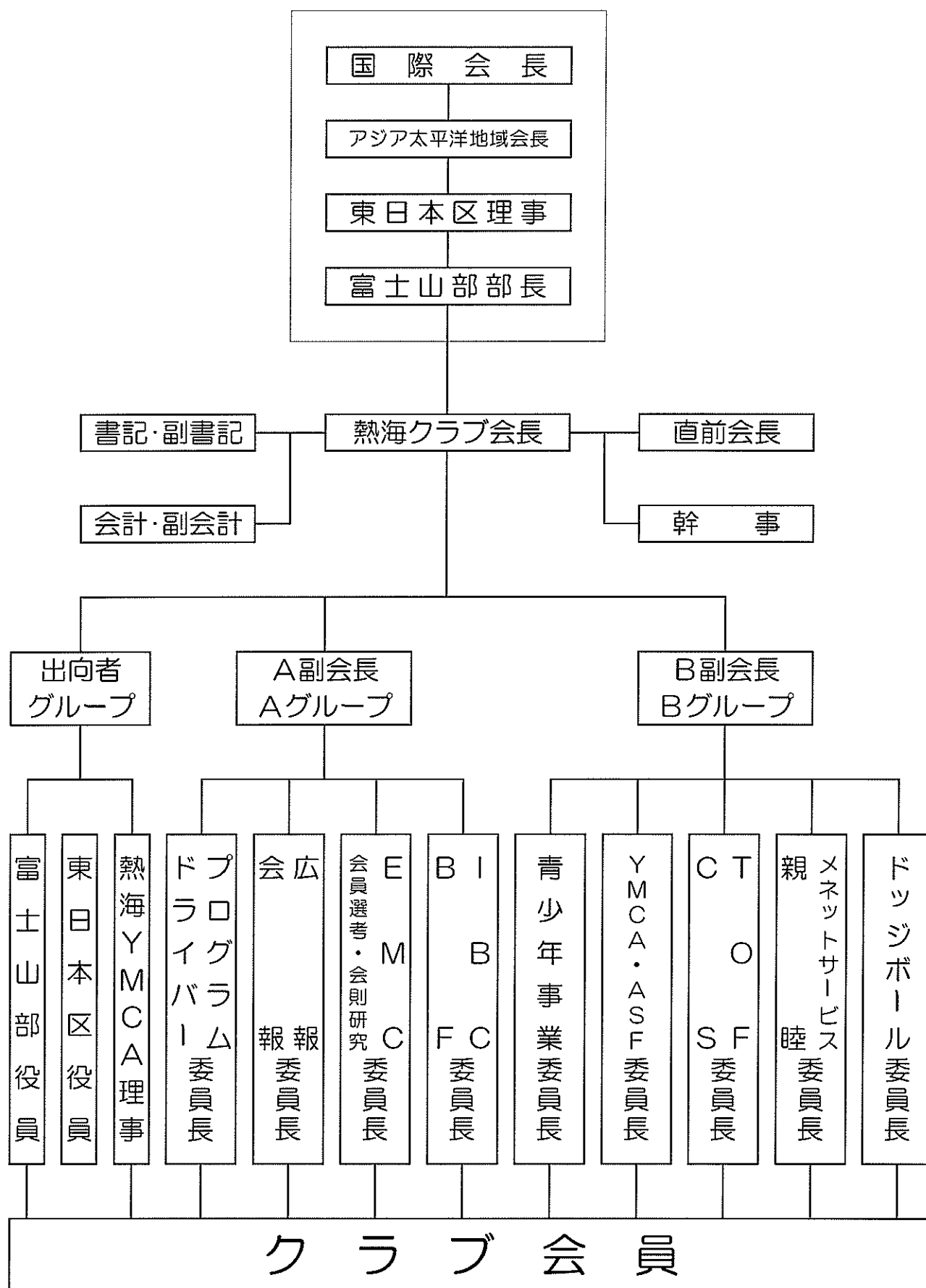
Tel 0557-85-0759

山崎 英史 会長宅

〒413-0012 熱海市昭和町 24-3

Tel・Fax0557-83-5454 Tel0557-81-6427(会社)

2017年度熱海ワイズメンズクラブ組織表



2017年7月～2018年6月

会長主題

『一致団結』

「Be of one mind」



会長 山崎 英史

会長方針

本年度は熱海ワイズメンズクラブから待望の栗本東日本区理事が誕生します。理事方針に従い、クラブにおいてはEMC(会員増強)を第一の柱とします。また、地域においては奉仕活動(特に青少年活動)の充実を第二の柱とします。この2本柱を重点としてメンバー全員が一致団結して活動いたします。

成果は形に表れにくいかもしれませんが、一年間全力で努めていく所存です。

《 熱海ワイズメンズクラブの重点事項 》

1. 東日本区・富士山部の活動を積極的に支援する。
特に今期は、全員で東日本区への理解を深め、キャビネットへ協力する。
1. YMCA事業・青少年事業・地域奉仕活動を積極的に支援する。
1. メンバー全員が事業に積極参加する。
1. 会員増強を心掛け、地域への認識度を広め、容認されるクラブ活動を実施する。
1. メンバー相互の信頼・友情・親睦をより深めて結束する。
1. IBC・DBCとの積極的交流を推進する。

熱海クラブ 年間行事・Aグループ月別計画表

月別	東日本区・富士山部・クラブ全般行事	A グループ 委 員 会	
7月	グローリークラブと合同記者会見(4日) 第1回富士山部評議会(1日) 2017年度初例会(24日) 富士山部部長公式訪問 前年度会長・書記・会計へ感謝状贈呈 熱海YMCAサマーキャンプ(26日～27日 1泊2日)	プログラム ドライバー ドライバー 広 報 会 報 I B C B F	毎月例会プログラム作成 毎月例会場の設営 出席奨励・毎月例会出席を取る 新聞記者会見(4日)ホスト:熱海Gクラブ 毎月会報を発行 毎月IBC・DBC積立受付 毎月BF基金・使用済切手受付
8月	第27回アジア太平洋地域大会 チェンマイ(21日～23日) 知人・友人同伴キャンペーン(随時) 移動例会(YMCAセンター)	ドライバー ドライバー 会員 選考	富士山部部会・親睦会への登録準備 移動納涼例会(YMCAセンター) 新会員推薦依頼(入会式は随時)
9月	臨時総会(前年度事業報告・決算報告) ユースボランティアリーダースフォーラム 富士山部部会・親睦会(24日)	B F B F	前年度BFポイント成績優秀者発表 切手・現金の収集強化月間
10月	グローリークラブとの合同例会 10月25日(水)(ホスト:熱海Gクラブ) 東日本区次期部長・事業主任研修会(29日)	ドライバー 会員 選考 会員 選考	熱海グローリークラブとの合同例会手伝い YY談義開催 新会員インフォメーション・入会式(随時)
11月	熱海YMCA中学生英語スピーチコンテスト(26日) ワイスデー(10日) 第12回熱海ワイス会長杯ドッジボール大会(11日)	ドライバー I B C	クリスマス家族会プログラム作成 クリスマスカード発送準備
12月	熱海YMCA中学生英語スピーチコンテスト(2日) 三島クラブ40周年(2日) クリスマス例会・家族会(24日) 各委員会 前期表彰月	広 報 I B C ドライバー	新年年賀広告準備 プラザークラブへクリスマスカード発送 前年度年間及び連続皆出席者発表
1月	富士山部部長公式訪問(22日) 臨時総会 (次期会長発表、A副会長・書記・会計指名) 第2回富士山部役員会・評議会(14日)	B F	切手・現金の収集強化月間
2月	移動例会(YMCAセンター)・TOF 臨時総会(次期役員指名) 熱海YMCAスキー教室(17日～18日 1泊2日)	ドライバー B F	移動例会 BF基金及び収集切手を区へ送付 (期限:2月15日)
3月	次期委員会所属発表 東日本区次期会長研修会(3日～4日) 富士クラブ30周年(24日)	ドライバー 会員 選考	東日本区大会登録 YY談義開催
4月	次期合同六役会 次期事業計画案・予算案作成 麗水クラブへ公式訪問	I B C	麗水クラブに代表者派遣
5月	第3回富士山部役員会・評議会(13日)沼津 富士山部次期クラブ役員研修会	ドライバー	東日本区大会準備
6月	第21回東日本区大会(2日～3日)沼津 最終例会・定時総会 各委員会後期 表彰月	ドライバー	第21回東日本区大会(沼津)

熱海クラブ Bグループ月別計画書・事業概略

月別	B グループ 委員会		A・Bグループ各委員会事業概略	
7月	YMCA 親 睦 青少年	毎月YMCA理事会に出席 毎月スマイル委員会開催・二次会 慰労・激励会開催 新入会員歓迎会 熱海YMCAサマーキャンプ(26日~27日)	プログラム ドライバー	Aグループ 初例会設営・毎月プログラムの作成 卓話者の選定・交渉 出席奨励 例会通知発送 例会場の設営 区・部・他クラブの出席要請
8月	A S F 親 睦	前年度クラブアワード集計・発表 熱海花火大会家族会	広 報	合同記者会見 新年年賀広告 報道機関への働きかけ
9月	ドッグボール	市内小学校に通知	会 報 E M C	原稿収集・校正・発行毎月委員会開催 ワイスの意識の高揚 会員相互のコミュニケーション YY談義開催 年2回以上を予定
10月	ドッグボール	全体会(審判講習・組み合わせ)	会員選考 会則研究 I B C	会員増強 インフォメーション・入会式 会則・諸規定の研究・検討 I B C・D B Cの積み立て 麗水クラブへ代表者派遣準備 ブラザークラブへクリスマスカード発送 ブラザークラブへプリテン発送 I B C・D B C各クラブ訪問受入
11月	C S ドッグボール	赤い羽根共同募金に協力 第12回会長杯ドッジボール大会(11日)	B F	B F基金・使用済切手収集 現金・切手を区へ発送
12月	C S 親 睦 YMCA	市民安全運動に参加 クリスマス例会・家族会(24日) スピーチコンテスト(2日)	青少年	Bグループ 熱海YMCAサマーキャンプ(7/26・27) 熱海YMCAスキー教室(2/17・18)
1月	A S F C S 親 睦	クラブアワード中間集計 お年玉当選年賀はがき収集 年賀はがきコンテスト 新年初顔合せ会	YMCA	スピーチコンテストに協力(12/2) 理事会出席 YMCA基金の依頼
2月	青少年 C S A S F	熱海YMCAスキー教室(17日~18日) TOFに協力・お年玉当選年賀はがき収集 CS献金を区・部へ送金(期限:2月15日) TOF:区に送金(期限:2月15日) A S F 献金を区へ送金(期限:2月15日)	A S F C S	クラブアワード中間集計 麗水クラブ派遣代表者派遣 赤い羽根共同募金に協力 市民安全運動
3月	C S	お年玉当選年賀はがき送付(期限:3月15日)		お年玉当選年賀はがき収集・送付 CS基金を区・部へ送金 年賀はがきコンテスト
4月	C S A S F 親 睦	全国緑化運動に協力 A S F 派遣代表者発表(麗水クラブ) 家族日帰り旅行	親 睦	スマイル情報収集・発表 慰労・激励会・新入会員歓迎会 クリスマス家族会 新年初顔合せ会 家族親睦会・親睦旅行
5月	E M C	Y・Y談義開催	メネット ドッグボール	初例会・最終例会出席協力 メネット親睦会 第12回会長杯ドッジボール大会の開催
6月	A S F	クラブアワード最終集計	臨 時	(11月11日) 上記事業に対する委員会開催 委員会相互の協力

2017(山崎年度)委員会構成表

会	長	山崎 英史	副	会	計	西島 智仁	幹	事	八代 一雄	
書	記	小原 進一	A	副	会	長	梅田 邦彦	幹	事	二見 康一
会	計	村上 達也	B	副	会	長	野田 進			
副	書	記	松永 政考	直	前	会	長	鈴木 恵次		

	委 員 会	委 員 長 名	副 委 員 長 名	委 員 名
A グ ル ー プ	プログラム ドライバー	山田光一	青木義美	大川貴久 室伏 勲 森田金清 安田克巳
	広報・会報	鈴木道夫	内藤一郎	栗本治郎 越村 修 札埜慶一
	EMC選考 会則研究	泉明寺みずほ	石村孝治	津田博之
	IBC・BF	小松 巖	松井清一	清水 仁
B グ ル ー プ	青少年事業	深澤勇弘	池田直文	緒方哲郎 小林秀樹 三井敏正
	YMCA ASF	橋本一実	森 重男	内田栄一
	CS・TOF	蛭田泰造	日下智博	草柳義則 齋藤 栄
	親睦メネット サービス	山田修司	小石川富美江	後藤軍治 田中秀宝
	ドッジボール	鈴木恵次	二見康一	全 会 員
東日本区理事 栗本治郎 書記 大川 貴久 会計 小原 進一 事務局 札埜 慶一 副事務局 青木 義美 メネット会計 青木優子 YMCA理事長：森 重男 副理事長：鈴木 道夫 理事：青木 義美 運営委員：小原 進一				

例 会 心 得

- ホーム例会場は、『KKRホテル熱海』です。
- ホーム例会は毎月第四月曜日です。
- 受付時間（6:00～6:25）の定刻には必ず入場し着席して下さい。
- 国際バッジ、ランチョンバッジを必ず着用して下さい。
- 各種役割の担当者は責任を持って、自己の担当業務を行って下さい。
- プログラム進行中は私語、雑談などをしないようにして下さい。
- 楽しく、そして規律ある例会づくりに全員が協力して下さい。

ワイズメンの信条

- 1. 自分を愛するように隣人を愛そう。
- 1. 青少年のためにYMCAにつくそう。
- 1. 世界的視野を持って国際親善をはかろう。
- 1. 義務を果たしてこそ権利が生ずることをさたろう。
- 1. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう。

通常例会プログラム

- 1. 点 鐘
- 1. 聖句朗読 開会の挨拶
- 1. 国歌斉唱
- 1. ワイズソング
- 1. ワイズの信条
- 1. 会長挨拶
- 1. ゲスト・ピジター紹介
- 1. 書記報告
- 1. 食前の言葉
- 1. 会 食
- 1. 委員会報告
- 1. 誕生日・結婚記念日祝
- 1. スマイル
- 1. 卓 話
- 1. メンバースピーチタイム
- 1. 出席・スマイル・基金報告
- 1. 閉会の言葉
- 1. 点 鐘

〔ワイズソング〕

- いざたて
- 1. いざたて 心あつくし
手を挙げ 誓い新たに
われらの モットー守る
ふさわしい その名 ワイズメン
たえせず 目あてのぞみ
この身を 捧げつくさん
- 2. 歌えば 心ひとつに
友がき ひろがりゆきて
遠きも 近きも みな
ささげて たつや ワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

例会担当表

(2017.7～2018.6)

	受付 及び 会場委員		司 会	開会の挨拶	ワイズの信条	食前の言葉	閉会の言葉
7月	津田 博之	蛭田 泰造	後藤 軍治	小松 巖	清水 仁	青木 義美	梅田 邦彦
8月	小石川 富美江	越村 修	鈴木 道夫	森 重男	日下 智博	草柳 義則	野田 進
9月	橋本 一実	泉明寺 みずほ	内藤 一郎	深澤 勇弘	森田 金清	三井 敏正	梅田 邦彦
10月	緒方 哲郎	後藤 軍治					
11月	内田 栄一	清水 仁	森 重男	山田 修司	松井 清一	鈴木 道夫	梅田 邦彦
12月	内藤 一郎	田中 秀宝	小石川 富美江	後藤 軍治	蛭田 泰造	津田 博之	野田 進
1月	泉明寺 みずほ	森 重男	池田 直文	石村 孝治	緒方 哲郎	小林 秀樹	梅田 邦彦
2月	草柳 義則	松井 清一	小松 巖	札埜 慶一	三井 敏正	日下 智博	野田 進
3月	内田 栄一	越村 修	深澤 勇弘	清水 仁	橋本 一実	小石川 富美江	梅田 邦彦
4月	札埜 慶一	池田 直文					
5月	田中 秀宝	山田 修司	泉明寺 みずほ	内藤 一郎	青木 義美	石村 孝治	野田 進
6月	松井 清一	緒方 哲郎	蛭田 泰造	内田 栄一	小林 秀樹	深澤 勇弘	梅田 邦彦

プログラム・ドライバー 委員会事業計画

(委員はアイウエオ順)

担当副会長 梅田 邦彦
委員長 山田 光一
副委員長 青木 義美

委員 大川 貴久
委員 室伏 勲
委員 森田 金清
委員 安田 克己

1. 委員会方針

毎月の例会出席を全てのメンバーに奨励し徹底する。
厳粛な中にもメンバー間の交流を強化する事。
タイムスケジュールを意識した例会と為る様活動する。

2. 事業計画

- 1) 例会出席を重視し、連絡を密にする。
- 2) 例会欠席者にメーカーを促し、訪問クラブに確認する。
- 3) 東日本区大会の為の積み立て及び準備。
- 4) 移動例会の実施。
- 5) 例会報告を書記及び会報委員会に報告・提出する。
- 6) メンバーに卓話者の推薦を依頼する。
- 7) 10月4月合同例会を開催する。

3. 予 算

4. 月別行事

毎月 プログラムの作成。例会場の設営。東日本区大会の積立。
8月 BBQ 例会 (YMCA青少年センター)
9月 皆出席者表彰準備。
10月 Gクラブと合同例会。 (ホストGクラブ担当)
12月 皆出席表彰。 (Xmas 家族会)
2月 TOF 移動例会。 (YMCA青少年センター)
3月 東日本区大会登録準備。
4月 Gクラブと合同例会 (ホストGクラブ担当)
随時 移動例会開催。 (8月~2月)
随時 卓話者検討。入会式準備。

広報・会報 委員会事業計画

(委員はアイウエオ順)

担当副会長 梅田 邦彦
委員 長 鈴木 道夫
副 委員長 内藤 一郎

委員 栗本 治郎
委員 越村 修
委員 礼埜 慶一

1. 委員会方針

広報 報道機関を通して青少年事業、地域奉仕事業等のワイズ事業及びYMCA事業をPRし、若い会員の入会に寄与するよう努める。

会報 情報提供、事業報告、その他事業のPR、会員の意見の場として寄稿を依頼し見て楽しい、読んで楽しい紙面となるよう努める。
今年度は栗本東日本区理事の活動を掲載する。

2. 事業計画

広報

- 1) 7月上旬にGクラブとの合同記者会見を開催する。
(本年度、グローリークラブ担当)
- 2) 報道関係各社に例会日・事業予告及び報告等のPRを依頼する。
- 3) 年賀広告の企画をする。(本年度、グローリークラブ担当)

会報

- 1) 毎月会報を発行する。
- 2) 委員会は編集・校正・企画発送の3回を毎月開催する。
- 3) 東日本区、富士山部各クラブに会報を毎月発送する。
(ホームページに掲載する情報の資料を担当者に渡す)

3. 予 算

4. 月別行事

- 毎月 会報発行
- 7月 熱海グローリークラブとの合同記者会見
(本年度、グローリークラブ担当)
- 12月 年賀広告の企画 (本年度、グローリークラブ担当)
- 1月 年賀広告を地元紙に掲載。

EMC・会員選考・会則研究 委員会事業計画

(委員はアイウエオ順)

担当副会長 梅田 邦彦 委 員 津田 博之
委 員 長 泉明寺みずほ
副 委 員 長 石村 孝治

1. 委員会方針

会員増強に向け会員各位に協力を呼びかけ、積極的に勧誘を図る。
会員に対しリタイヤの無いよう活動する。
会則・運営・諸規定を検討する。

2. 事業計画

- 2) 新会員獲得の目標を4名とする。
- 2) YY談義の開催を適宜行う。
- 3) 会員会則、運営規定及び諸規定を研究・検討する。

3. 予 算

4. 月別行事

8月 第1回 新会員募集・推薦依頼の推進。
1月 第2回 新会員募集・推薦依頼の推進。
(募集時期に関わらず活動する)

その他

- ☆ YY談義・YY例会開催
- ☆ 会則・運営・諸規定等の研究、変更箇所の検討等
- ☆ インフォメーションの実施。

IBC・BF 委員会事業計画

(委員はアイウエオ順)

担当副会長 梅田 邦彦
委員長 小松 巖
副委員長 松井 清一

委 員 清水 仁

1. 委員会方針

- ・国際的視野を広げる為に国外、国内クラブの実態を良く把握しIBC・DBC・トライアングル(三角形)・スクウェア(四角形)の締結について研究し検討する。
- ・多くのメンバーが参加したくなるような魅力ある訪問計画を企画し、ブラザークラブとの交流の輪をひろげ、親睦を深めるとともに積極的な交流を推進する。
- ・BF基金の目標を達成する為、会員の理解と協力のもとにBF基金の徴収を行う。

2. 事業計画

- 1) BF基金の目標を定め、基金を例会場にて徴収する。(目標1名:12,000ポイント)
- 2) 前年度BFポイントの発表・上位者の表彰を行う。
- 3) ブラザークラブへブリテン(隔月)を発送、又、12月にはクリスマスカードを発送する。

3. 予 算

4. 月別行事

- 8月 アジア太平洋地域大会(チェンマイ)への参加。(8/21~8/23)
- 10月 前年度BFポイント成績優秀者の発表・表彰を行う。
- 11月 ブラザークラブへのクリスマスカード作成・発送の準備。
- 12月 ブラザークラブへクリスマスカードの発送。

- ☆ 毎月例会時、BF基金の受付及び徴収。
- ☆ 隔月ブラザークラブにブリテンを発送。
- ☆ 月/1回以上委員会を開催する。

青少年事業 委員会事業計画

(委員はアイウエオ順)

担当副会長 野田 進
委員長 深澤 勇弘
副委員長 池田 直文

委員 緒方 哲郎
委員 小林 秀樹
委員 三井 敏正

1. 委員会方針

子供たちに自然と触れ合う楽しさや、自然の大事さを伝えられるような 青少年育
成事業を企画し、実施する。

2. 事業計画

- 1) 夏にサマーキャンプを実施する。
- 2) 冬にスキー教室を実施する。

3. 予 算

4. 月別行事

- 7月 アカオビーチリゾートにてYMCAサマーキャンプ
(7月26・27日 1泊2日)
- 2月 サンメドウズ清里スキー場にてYMCAスキー教室
(2月17・18日 1泊2日)

YMCA・ASF 委員会事業計画

(委員はアイウエオ順)

担当副会長 野田 進
委員長 橋本 一実
副委員長 森 重男

委員 内田 栄一

1. 委員会方針

ワイズメンズクラブの基本理念である、YMCAのサポートを啓蒙する為、夏季キャンプ、冬季スキーをはじめとするYMCA事業に対し、積極的な活動支援を実行する。

2. 事業計画

- 1) YMCA基金を募る。
- 2) YMCA理事会に出席し、状況報告をする。
- 3) YMCA維持会員の募集に協力する。
- 4) クラブアワードの集計を行い、ASF代表者を決定する。
- 5) 第32回中学生英語スピーチコンテストのサポート。

3. 予算

4. 月別行事

- 8月 前年度クラブアワードの集計・発表
- 12月 第32回中学生コンテストのサポート [12/2(土)]
- 1月 クラブアワード集計・中間発表
- 4月 ASF派遣代表発表
- 6月 クラブアワード最終集計
- 毎月 YMCA理事会の議事をブリテン等で報告

CS・TOF 委員会事業計画

(委員はアイウエオ順)

担当副会長 野田 進
委員長 蛭田 泰造
副委員長 日下 智博

委員 草柳 義則
委員 齊藤 栄

1. 委員会方針

地域社会と、青少年育成事業に奉仕・活動し、クラブの知名度を上げる。
当選年賀はがきの提出依頼を行う。
TOF 事業に協力する。
募金活動、清掃活動、市民安全運動に参加する。

2. 事業計画

- 1) 東日本区・富士山部の CS 事業に協力する。
- 2) 地域奉仕事業等に積極的に協力する。
- 3) 各種支援事業へ協力する。
- 4) 年賀はがきコンテストを開催する。
- 5) その他。

3. 予 算

4. 月別行事

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 11月 | 赤い羽根共同募金に協力。 |
| 12月 | 市民安全運動に参加。 |
| 1月～2月 | お年玉年賀はがき、切手収集。
年賀はがきコンテストの開催。 |
| 2月 | TOF に協力。
区・部への献金。(2月15日まで) |
| 3月 | 御成橋清掃活動に協力。
お年玉当店切手を送付。(3月15日まで) |
| 4月 | 全国緑化運動に協力。 |

親睦・メネットサービス 委員会事業計画

(委員はアイウエオ順)

担当副会長 野田 進	委 員 後藤 軍治
委 員 長 山田 修司	委 員 田中 秀宝
副 委 員 長 小石川富美江	

1. 委員会方針

会長方針である、ワイズ活動を通じメンバー相互の信頼と友情・親睦を深めると共にメネットにも協力を求め事業を通じ一致団結し結束を図る。

又、毎月一人委員会に成らぬ様、全委員及び六役に声をかけ楽しく委員会活動が出来る様にする。

2. 事業計画

- 1) 毎月委員会を開催し、スマイル情報を収集、例会で発表基金を徴収する。
※年間目標額¥600,000 (上限は一人3回とする)
- 2) 新旧役員慰労激励会を開催して更に親睦を深める。
- 3) 新入会員歓迎会を開催する。(随時)
- 4) 每例会後及び役員会後の二次会を設定し更なる親睦を図る。
- 5) クリスマス家族会を開催し会員、家族間の相互の親睦を更に深める。
- 6) 新年初顔合わせ会を開催し親睦を深める。
- 7) メネット・コメントに各事業への参加、協力を要請する。
- 8) 会員・メネット・コメントが楽しめる様な事業を計画実施する。

3. 予 算

4. 月別行事

- 7月:新旧慰労激励会。
- 8月:会員・メネット・コメントと共に熱海花火大会を鑑賞。(日時場所は未定)
〃:納涼移動例会 BBQ。(YMCA センター)
- 12月:クリスマス家族会。(12月24日(日)KKR ホテル熱海を予定)
- 1月:新年初顔合わせ。
- 3月:家族親睦小旅行。(3月下旬か4月上旬に伊豆半島にてお花見会等)
- 6月:ドライバーと協力し東日本区大会(沼津市で開催)に全員参加する様要請する。
※随時・・・新入会員歓迎会。
※毎月・・・例会後及び役員会後の二次会を設定する。(クリスマス家族会を除く)

ドッジボール 委員会事業計画

担当副会長 野田 進 委 員 青少年委員会含む
委 員 長 鈴木 恵次 全会員
副 委 員 長 二見 康一

1. 委員会方針

熱海ワイズメンズクラブ会長杯ドッジボール大会も第12回目の開催を迎え、各小学校に定着してきました。青少年育成事業の一環であるこの大会は会場設営、審判、安全、運営面等で全会員の協力を必要とし、円滑に運営するために役員会、委員会、例会等を通じて広報活動を行っていきたいので皆様のご協力をお願いいたします。

2. 事業計画

- 1) 市内各小学校に開催通知及び実施要項、申込書の配布をする。
- 2) 全体会を開催し広報並びに会員意識の共有、審判講習会を開催する。
- 3) 会場関係者（マリンホール）に協力を仰ぎ大会を開催する。

3. 予 算

4. 月別行事

- 9月 市内各小学校に開催通知依頼・申込書の配布（CSと同日）
10月 全体会を開催し審判講習会開催及び組合せ抽選会開催等
11月 第12回 熱海ワイズメンズクラブ会長杯ドッジボール大会
(11月11日(土)開催)